

コロナ禍における第 3 学年の対応と取り組み

第 3 学年 天羽康 青山昌平 末岡良彦 加古久光 戸田康代
渡邊寛吾 小林大輔 小嶋功 野田陽平 宮本真衣 川瀬英幹

1. はじめに

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大に伴い、4 月 8 日 (水) ～5 月 22 日 (金) まで休校となった。不測の事態とも言えるこの状況、生徒も教員も混迷状態にあり、大きな負担を強いられることとなった。本稿では、今年度の第 3 学年の対応と取り組みをまとめる。

2. 休校中の学習内容

休校中の学習内容については、休校期間が延長することも想定し、毎週金曜日に翌 1 週間分を取りまとめて Classi 上で配信を行った。学習内容については、生徒が取り組みやすいように科目ごとにテーマを設定した上で、単位数あたりの時間を目安に提示し、学校再開後に回収させることとした。

4 月 8 日から 5 月 6 日を休校期間としていたが、政府による緊急事態宣言の延長が決定されたため、追加課題を模試・GTEC の案内とともに生徒自宅宛てに送付し、Classi 上で連絡した。

3年生 休校中の学習内容一覧 (文)		送付物一覧 (理系)	
4月11日～4月17日分 毎週末に次の1週間分の学習内容を連絡します。 授業があったときと同様に、日々の学習を大事にしましょう。 学習時間はClassiに残しましょう。			
科目	休校中の課題範囲	1	校外模試関連 令和2年度 校外模擬試験について (ご案内)
現代文	今週のテーマ【考えて解く】 よく読もう：練成現代文 7・8・9/要約トレーニングノート 7・8・9 漢字祭：国語模出問題1200 p.28-46 《余力のある人》読書ノートどんどん進めて	2	令和2年度 第3学年校外模擬試験申込票
	今週のテーマ①【いつものやつ！～まさか受験生が書き写した気になったりしてないか？～】 【練成古典】新傾向問題①、②、③ (計3題) 今週のテーマ②【用書＆書き下しをがんばり！】 【大学入試模出問題1200】	3	GTEC関連 令和2年度 英語外部検定試験GTEC検定版受験案内について
古典	【大学入試模出問題1200】 P.274～277 (古文 1用言に関するもの) ⇒不安の残る箇所は文法の本に戻って復習 P.324～329 (漢文 1訓読の基礎に関するもの) ⇒不安の残る箇所はバンドに戻って復習 オポジション (特に志望大学の入試に文学生が出ている場合には早めに取り組んで！) 【大学入試模出問題1200】 P.164～165 ※【国語便覧】P.85～99までを確認しながら	4	奨学金関連 令和2年度 日本学生支援機構 (JASSO) 大学等予約採用奨学金について
	今週のテーマ【江戸幕府の成立と幕藩体制を理解しよう】 ・学習内容・取り組みの説明は、課題プリントの1ページ目にあるのでそれを読んで取り組んで下さい。 ・プリントは①～④で各A42枚で合計8枚分です。印刷 or ノートに取り組みながら読んで下さい。 ・印刷したプリントカードどちらかを休校明けに提出してもらおうので、毎日取り組みましょう。 (3年生の内容) ① 江戸幕府の成立 ② 幕藩体制 ③ 江戸幕府の職制 (2年生の復習) ④ 古代の政治 (+α課題) (1) ④の解説作り (問題の書き直し・復習) …自分でノートや紙を用意して下さい。 【狙い：問題を1回解いて終わらせず、自分の手を把握する。 自分の学習スタイルを再確認する。(どうすれば理解しやすいか。など)】 ⇒なぜ、その選択が正しいのかを説明するつもりで作成しよう。 (2) 徳川将軍 15人制覇にチャレンジ！ 【狙い：江戸時代マスターへの進捗として、将軍 15人書えるようにする。】	5	奨学金関連 高等教育の就学支援新制度の周知用リーフレット
日本史B	今週のテーマ【世界の一体化を知ろう】授業のある4日間+1日=5日間で取り組み課題を配信します。	6	奨学金ガイドブック 2020
		7	体育科 令和2年度3年生 体育課題「運動・スポーツ記録表」について
		8	令和2年度3年生 体育課題「運動・スポーツ記録表」
		9	理科 3年化学プリント
		10	(生物選択者のみ) プリント
		11	国語科 現代文 課題の補助説明
		12	現代文プリント
		13	古典 課題プリント
		14	文部科学省より 布マスク

図 1 休校中の学習内容一覧と課題等送付一覧

《課題配信スケジュール》

4 月 10 日 (金) 配信：4 月 11 日 (土) ～4 月 17 日 (金) 分
4 月 17 日 (金) 配信：4 月 18 日 (土) ～4 月 24 日 (金) 分
4 月 24 日 (金) 配信：4 月 25 日 (土) ～5 月 1 日 (金) 分
5 月 1 日 (金) 配信：5 月 2 日 (土) ～5 月 8 日 (金) 分
5 月 8 日 (金) 配信：5 月 9 日 (土) ～5 月 15 日 (金) 分
5 月 15 日 (金) 配信：5 月 16 日 (土) ～5 月 22 日 (金) 分

3. オンライン配信型学習支援

(1) 目的と方法

生徒の課題学習や授業再開に向けた予習活動をオンラインミーティング形式の講義で支援を目的とした。また、毎日定時の特別時間割に沿って視聴しながら自習・自学を促進し、学習習慣と生活習慣の確立、維持を図った。本取組を通して、生徒の情報モラルや情報セキュリティに関する知識を含め、ITリテラシーの向上を図った。対面授業ができない環境下でもリアルタイムに双方向的な授業が可能になること、機能の1つであるブレイクアウトルームを利用すればグループ学習も可能になること、授業内容を録画することで繰り返し視聴させることができることなどから、第3学年はオンラインミーティングアプリ「Zoom Cloud Meetings」を使用し、ライブ配信型の学習支援をすることとした。

(2) アプリのインストールと設定方法及び注意事項

生徒に Classi 上にて Zoom のインストール、設定方法および時間割、ミーティングルームの ID とパスワードを連絡した。アプリのインストール、使用については保護者と相談するよう促した。



図2 生徒への連絡



図3 Zoomのインストール、設定方法

加えて、視聴・参加する際の注意事項については以下のように連絡した。

- ① 本オンラインミーティングについて、視聴を推奨するが、義務にはしない
- ② 視聴環境が不十分な視聴希望者は別途対応する（動画をDVD化して貸与等）
- ③ 著作権法に十分留意しながら慎重に配信する（教科書・資料集・問題集等の配信は厳禁）
- ④ 本計画の通知は Classi を基本とするが、不具合で不通の場合はキズナネット等を用いる
- ⑤ 本計画の通知に合わせて、生徒向けに IT リテラシーに関する内容を配信する
- ⑥ 参加を希望する担当者には本プロジェクトに合わせたプライバシーポリシーを適用する

(3) オンライン配信型学習支援第1期について

開始時間の約5分前からオンラインミーティングを開始し、配信時間については通信環境、視聴している生徒への負担や教員の授業準備への負担を鑑み、20分程度とした。なお、生徒のプライバシー保護の観点から、生徒はカメラ機能、マイク機能をオフにした状態での参加・視聴を認めることとした。

1) 期間・時間割

第1期：令和2年4月22日（水）～4月30日（木）の土日祝日を除いた6日間（計18コマ）

9:00～9:20 第1限 オンラインミーティング①（初日のみクラスLT）

10:00～10:20 第2限 オンラインミーティング②

11:00～11:20 第3限 オンラインミーティング③

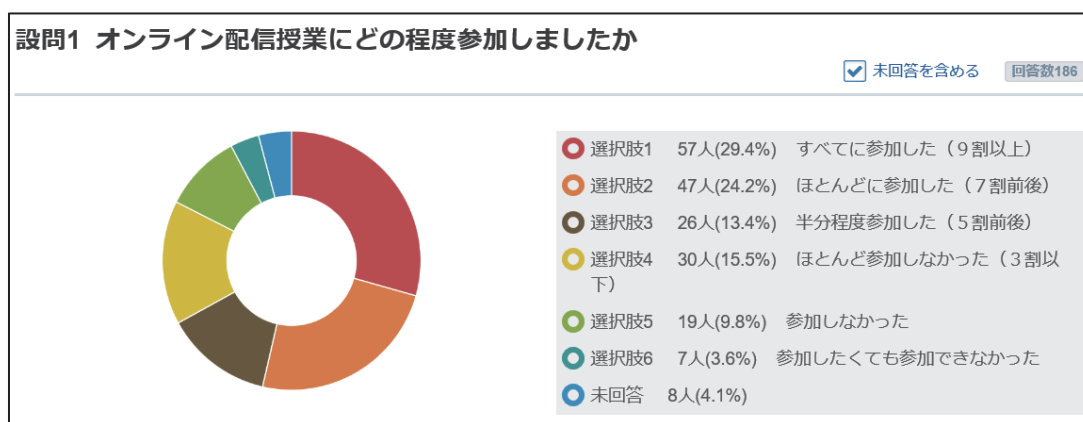
※それぞれのオンラインミーティング視聴後は、視聴内容に沿った課題学習や予習などを助言・指示を行った。

表1 第1期時間割

	22日(水)	23日(木)	24日(金)	27日(月)	28日(火)	30日(木)
第1限 9時～	1:LT(青) 2:LT(加) 3:LT(天) 4:LT(小) 5:LT(野)	1:古典(戸) 2:古典(戸) 3:英語(加) 4:数学(天) 5:数学(天)	1:日/世 2:日/世 3:日/世 4:英語(宮) 5:英語(宮)	1:古典(戸) 2:古典(戸) 3:現文(川) 1:英語(加) 2:英語(加)	1:英語(宮) 2:英語(宮) 3:数学(天) 4:数Ⅲ(小) 5:数Ⅲ(小)	1:日/世 2:日/世 3:日/世 4:数学(天) 5:数学(天)
第2限 10時～	1:日/世 2:日/世 3:日/世 4:現文(川) 5:現文(川)	1:LT(青) 2:環基(野) 3:環基(野) 4:現文(川) 5:現文(川)	1:英語(加) 2:英語(加) 3:現文(川) 4:物/生 5:物/生	1:現文(川) 2:現文(川) 3:古典(戸) 4:数学(天) 5:数学(天)	1:現文(川) 2:現文(川) 3:英語(宮) 4:物/生 5:物/生	1:LT(青) 2:数学(天) 3:古典(戸) 4:物/生 5:物/生
第3限 11時～	1:LT(青) 2:数学(天) 3:数学(天) 4:数Ⅲ(小) 5:数Ⅲ(小)	1: 2:数学(天) 3:数学(天) 4:古典(戸) 5:古典(戸)	1:LT(青) 2:環基(野) 3:環基(野) 4:数Ⅲ(小) 5:数Ⅲ(小)	1:LT(青) 2:数学(天) 3:数学(天) 4:数Ⅲ(小) 5:数Ⅲ(小)	1:LT(青) 2:環基(野) 3:環基(野) 4:数学(天) 5:数学(天)	1: 2:環基(野) 3:環基(野) 4:古典(戸) 5:古典(戸)

()内は授業担当者名

2) 実施後の生徒アンケートから



「オンライン配信授業にどの程度参加したか」については67%が半分以上参加したと回答した。その理由としては

- ・朝から机に向かう習慣作りのため
- ・自分の勉強へのモチベーションが上がるからです

- ・自分だけでやる勉強は不安だったので、先生の解説なども聞きたかったから。
- ・勉強を始めるきっかけになるから わからなかったことがわかるようになるから
- ・授業があると思うと早起きできるから。 勉強時間確保ができるから。
- ・わからない問題の解説を聞きたかったし、地学や世界史は教科書よりも先生の説明を聞いたほうが分かりやすいと思ったから（教科書に書いてないようなプラスαの説明をしてもらえるから）。
- ・オンライン授業があると朝からちゃんと勉強しようと思えるから。
- ・家だとやる気がなかなか起きないが、時間が決めてあり、先生と一緒に勉強できるため分からないところがあっても簡単に聞けるし、1人で勉強している気分にならないから。

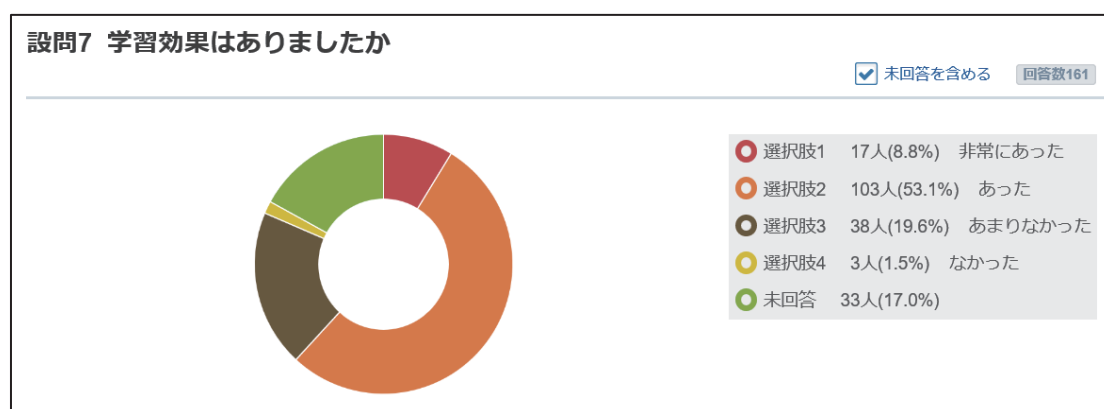
といった、前向きな回答がある一方で、参加・視聴しなかった理由としては

- ・自分で決めた勉強の予定を変えたくなかったから
- ・寝坊して参加できなかった

といった意見が多かった。また、参加・視聴しなかった生徒の中には

- ・使い方がよくわからなかった
- ・Zoom のアプリのセキュリティー面に不安を覚えたから。
- ・Zoom は安全性が低い（海外だと使用禁止されている国もある）と言われており、不安があるから。
- ・少し不具合が起きてアプリが落ちてしまった

といった意見も少数ではあるがあった。



「学習効果はありましたか」については 61.9%が「非常にあった・あった」と回答した。

- ・先生方がまとめて下さったスライドがとても分かりやすくてよかった。
- ・課題やテストで理解できなかった問題の詳しい解説や解き方を聞けるからこれからも続けてほしい。
- ・先生たちの顔が見れてとても安心しました。
- ・この社会状況の中で受験生という不安が多かったけど、先生方や同学年の皆がその場にいるという安心感がいいなと思った。
- ・課題の取り組みや解説が聞けたので解説を読むより分かりやすかったです。また 20 分だと足早になってしまうのでもう少し時間にゆとりが欲しいと思いました。
- ・3年生なので、基本復習なので、新しく理解するところがなくて助かりました。 何からやればいいのか分からない状況だったので、授業が始まって、計画を立てる事が出来ました！

といった前向きなコメントが多く、オンライン型学習に対して意欲的に取り組む姿が印象的であった。また、誰もが不安になる中、お互いの顔を見ながら普段に近い学習ができたことで安心につながった生徒も多かったようだ。

(4) オンライン配信型学習支援第2期について

第1期実施後のアンケートから、配信時間を20～30分程度とした。第1期の反省とノウハウを共有し、第2期では新たに政治経済や化学、地理の講座と学習内容の質問が自由にできる講座を開講し学習内容を充実させることができた。また、5月11日には英語外部検定GTECについてのガイダンスを行った。

1) 第2期：令和2年5月7日（木）～5月22日（金）の土日を除いた12日間

9:00～ 20～30分程度 第1限 オンラインミーティング①

10:00～ 20～30分程度 第2限 オンラインミーティング②

11:00～ 20～30分程度 第3限 オンラインミーティング③

※それぞれのオンラインミーティング視聴後は、視聴内容に沿った課題学習や予習などを助言・指示を行った。

表2 第2期時間割（1、2、3組）

				7日(木)	8日(金)
第1限 9時～				LT・青山加古渡邊	英語・加古
第2限 10時～				古典・戸田	1組LT・青山 2、3組環境(地)・野田
第3限 11時～				2、3組数学・天羽	2、3組理科質問
	11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)
第1限 9時～	LT・青山加古渡邊	日/世	現文・川瀬	日/世	英語・宮本
第2限 10時～	古典・戸田	2、3組数学・天羽	2、3組数学・天羽	古典・戸田	現文・川瀬
第3限 11時～	2、3組数学・天羽	2、3組環境(地)・野田	政経・村田	2、3組数学・増田	2、3組理科質問
13:00	GTECについて				
	18日(月)	19日(火)	20日(水)	21日(木)	22日(金)
第1限 9時～	LT・青山加古渡邊	日/世	現文・川瀬	日/世	英語・加古
第2限 10時～	古典・戸田	2、3組数学・天羽	2、3組数学・天羽	古典・戸田	現文・川瀬
第3限 11時～	2、3組数学・天羽	2、3組環境(地)・野田		2、3組数学・増田	2、3組理科質問

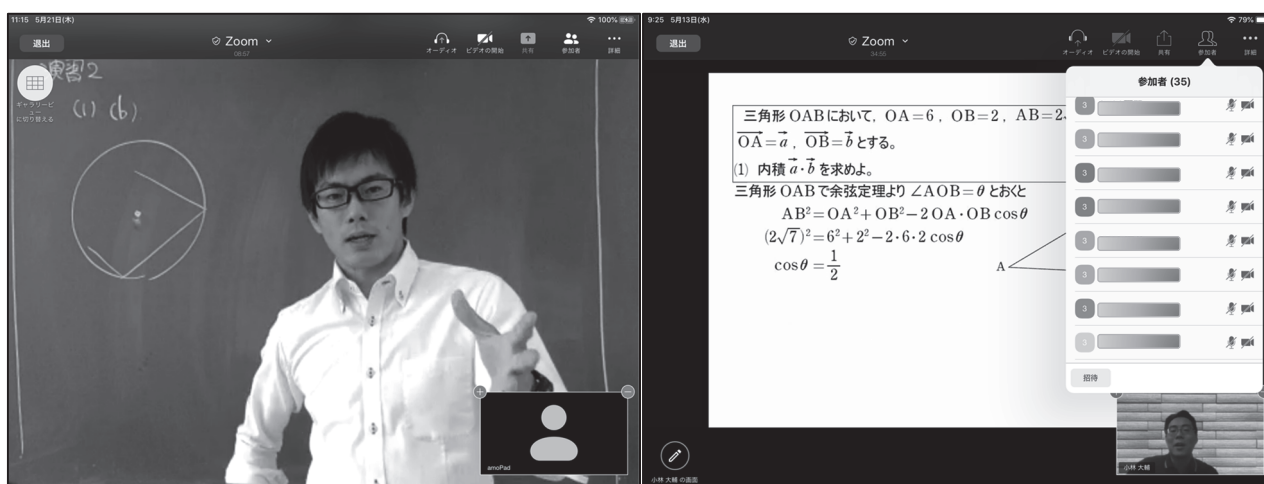


図4 配信授業の様子（物理・数学）

4. 分散登校

政府による緊急事態宣言が5月14日に解除されたことを受けて、オンライン型学習支援を進めつつ分散登校の方法についてZoomによる学年会において検討した。5月25日には感染症予防のため、クラスごとに時差登校をさせたうえで出席番号を奇数と偶数で教室を分け、短時間で終わるように配慮し、学校再開に向けてのガイダンスを行った。5月26日～29日には午前と午後に約20人ずつ分散登校をし、3時間ずつ授業を行った。感染拡大防止のため、マスクの着用を義務付け、うがい、手洗いを励行した。

(1) 5月25日（月）学校再開に向けてのガイダンスの概要

学校再開に向けてのガイダンスを中心に行った。感染症予防のため奇数クラスと偶数クラスで時差登校させ、奇数番号の生徒は3年生の教室（1階）、偶数番号の生徒は2年生の教室（2階）で行った。生徒が下校した後、教室や廊下、トイレ、ロッカー等を学年団の教員で消毒を行った。

1、3、5組

S T 9:20

L T 9:30～10:30

2、4組

S T 11:20

L T 11:30～12:30

タイムスケジュール

	教室	職員室												
8:45～	昇降口付近で誘導：小林、小嶋 奇数番号が1階、偶数番号が2階	生徒手帳用割り印、刻印機準備 ：加古、川瀬												
9:20	S T <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1組</th> <th>3組</th> <th>5組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階（奇）</td> <td>青山</td> <td>渡邊</td> <td>野田</td> </tr> <tr> <td>2階（偶）</td> <td>末岡</td> <td>天羽</td> <td>宮本</td> </tr> </tbody> </table>		1組	3組	5組	1階（奇）	青山	渡邊	野田	2階（偶）	末岡	天羽	宮本	不在生徒の家庭へ連絡：加古、川瀬
	1組	3組	5組											
1階（奇）	青山	渡邊	野田											
2階（偶）	末岡	天羽	宮本											
9:30～	L T (1) 健康観察 (2) 生徒手帳、個人写真配布→記名等 (3) 模試・GTEC 申込用紙回収 (4) 5月26日～29日授業について説明 (5) HR役員決め (6) スクールレポート回収について	生徒手帳回収担当 1階1、3組：加古 2階1、3組：戸田 1階5組：小林 2階5組：小嶋 →職員室で生徒手帳作成：川瀬												
10:30	S T すぐに下校指導（全員で）	時差をつけて下校させられるよう 終了時間に配慮する												

10:45～	昇降口付近で誘導：天羽、青山 奇数番号が1階、偶数番号が2階										
11:20	S T <table border="1"> <tr> <td></td> <td>2組</td> <td>4組</td> </tr> <tr> <td>1階（奇）</td> <td>加古</td> <td>小林</td> </tr> <tr> <td>2階（偶）</td> <td>戸田</td> <td>小嶋</td> </tr> </table>			2組	4組	1階（奇）	加古	小林	2階（偶）	戸田	小嶋
	2組		4組								
1階（奇）	加古		小林								
2階（偶）	戸田	小嶋									
11:30～	点呼後職員室へ報告 L T (1) 健康観察 (2) 生徒手帳、個人写真配布→記名等 (3) 模試・GTEC 申込用紙回収 (4) 5月26日～29日授業について説明 (5) HR 役員決め (6) スクールレポート回収について										
12:30	S T すぐに下校指導（全員で） 教室、廊下、トイレ、ロッカーを消毒する										
		不在生徒の家庭へ連絡：野田、宮本 生徒手帳回収担当 1階2組：青山 2階2組：渡邊 1階4組：天羽 2階4組：川瀬 →職員室で生徒手帳作成：末岡 時差をつけて下校させられるよう 終了時間に配慮する									

(2) 5月26日（火）～29日（金）分散登校の概要

文系3クラスは日本史選択者と世界史選択者でグループ分けを行い、理系2クラスは物理選択者と生物選択者でグループ分けを行った。感染症予防のために、午前と午後に分散登校をさせ、3時間ずつの授業を行った。トイレの利用、手指消毒の時間確保のため、休み時間を15分とした。生徒が下校した後、教室や廊下、トイレ、ロッカー等を第3学年担当教員で清掃・消毒を行った。

	火	水	木	金
午前	Aグループ	Bグループ	Aグループ	Bグループ
午後	Bグループ	Aグループ	Bグループ	Aグループ

午前

S T 9:20
1限 9:30～10:15
2限 10:30～11:15
3限 11:30～12:15
S T 12:15～12:20

午後

S T 13:20
1限 13:30～14:15
2限 14:30～15:15
3限 15:30～16:15
S T 16:15～16:20

使用教室（S Tは以下の教室で行った）

	1組	2組	3組	4組	5組
Aグループ	3-1	社会科教室	3-3	3-4	3-5
Bグループ	合併教室	3-2（世は合併）	2-3	2-4（生は地学室）	2-5（生は生物室）



図5 分散登校の様子（合併教室・普通教室）

5. 分散授業

6月1日～19日には対面授業をするクラスとその様子をZoomで視聴するクラスとに分けた分散授業を行った。

(1) 概要

文系3クラスは日本史選択者と世界史選択者でグループ分けを行い、理系2クラスは物理選択者と生物選択者でグループ分けを行った。生協販売はせずに昼食を持参するよう指導し、昼食時は感染リスクが増すため、うがい、手洗いを励行し、全員が自席で前を向き静かに食事を取るように第3学年担当教員全員で巡回指導を行った。トイレの利用、手指消毒の時間確保のため、休み時間は引き続き15分とした。生徒が下校した後、教室や廊下、トイレ、ロッカー等を第3学年担当教員で消毒を行った。

・日課表

S T	8 : 50	4 限	12 : 45～13 : 30
1 限	9 : 05～ 9 : 50	5 限	13 : 45～14 : 30
2 限	10 : 05～10 : 50	6 限	14 : 45～15 : 30
3 限	11 : 05～11 : 50	S T	15 : 30～15 : 35
昼休み		清掃	15 : 35～15 : 45（教室、廊下のみ当番制で行う）

(2) 使用教室（S Tは以下の教室で行った）

	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組
A グループ	3-1（日は合併）	合併教室	3-3	3-4	3-5（生は生物室）
B グループ	社会科教室	3-2（世は社会科）	2-3	2-4（生は地学室）	2-5

(3) 進め方

- ・Zoom を対面授業のクラスで起動し、配信授業のクラスでプロジェクターに投影して行う。

- ・教室の分け方、実施方法について

対面授業 3 時間と配信授業 3 時間を交互に受講させる。

- ・昼食時（巡回時）に iPad の位置を入れかえる。

A グループの時間割

	月	火	水	木	金
午前	対面	配信	対面	配信	対面
午後	配信	対面	配信	対面	配信

B グループの時間割

	月	火	水	木	金
午前	配信	対面	配信	対面	配信
午後	対面	配信	対面	配信	対面

次の週

	月	火	水	木	金
午前	配信	対面	配信	対面	配信
午後	対面	配信	対面	配信	対面

	月	火	水	木	金
午前	対面	配信	対面	配信	対面
午後	配信	対面	配信	対面	配信

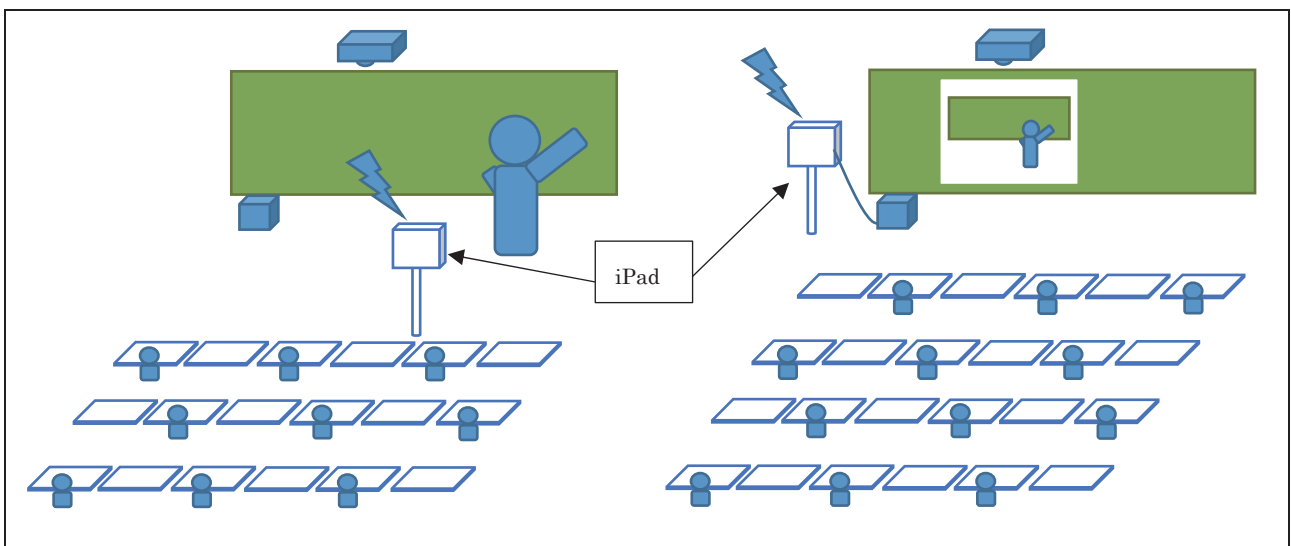


図 6 対面授業と配信授業のイメージ



図 7 対面授業と配信授業の様子



図8 ソーシャルディスタンスを保った体育の授業の様子

6/19 (金)	3-1	3-2	3-3	3-4	3-5
3-1 社会	3-2 英語	3-3 英語	3-4 英語	3-5 英語	
ST	ST	ST	ST	ST	
1					
2					
3					
昼					
4					
5					
6					
ST	ST	ST	ST	ST	ST

図9 時間割と教員配置図

6. おわりに

大学入学共通テストや英語外部検定導入を含め、新入試だけでも情報が二転三転し、非常に困惑している中での新型コロナウイルスの影響による緊急事態宣言は生徒も教員も戸惑いを隠せなかった。誰もが不安になる中、喫緊の課題の1つともいえるオンライン授業の在り方についていち早く検討し、準備に取り掛かることができたことは幸いであったと言える。特に、Zoomによるライブ配信では、生徒と教員がリアルタイムな双方向型の授業ができることのメリットを最大限活かすように授業をすることができた。始めるにあたって、通信機器や通信環境が懸念されたが、生徒と保護者の理解と協力もあって実現することができた。また、第3学年が一丸となり、迅速かつ丁寧に対応することで未曾有の危機を乗り切ることができた。「新しい生活様式」が定着しつつある中で、今後も引き続き、実践の成果を蓄積して行きたい。